

・4-6 処理に注意を要する建設廃棄物 (4.5.1)

名称	仕様	数量	備考
・CC A処理木材			
・石綿含有石膏ボード			
・ひ素・カドニウム含有石膏ボード			
・上記以外の石膏ボード			

石膏ボードの除去にあたっては、下記に事項について施工前調査を行う。
調査結果は、図面及び写真に記録し、監督職員に提出する。
(1) 石膏ボードの使用部位の確認
(2) 石膏ボードの種類、製造会社名、厚さ等の確認、記録
(3) 石膏ボードの使用数量の確認
(4) 施工範囲等の確認
処分を委託する際には、マニフェストの備考欄に石膏ボードの有無、製造会社名等を記載する。

5章 特別管理型産業廃棄物処理

・5-1 施工計画調査 (5.1.2) (5.4.1)

分析調査を行う特別管理型産業廃棄物等の種類	採取する部位等	採取する数量	備考
	・図示 ・箇所		
	・図示 ・箇所		
	・図示 ・箇所		

- ・PCB含有シーリング分析調査
 - ・第一次判定
現場にてサンプルを採取し、シーリング材種及び分析の要否を判定する。
 - ・第二次判定
専門分析機関にてPCB含有量の分析を行う。
- ・PCBを含む機器の微量PCBの分析調査
 - ・絶縁油のPCB含有量の分析は、「特別管理一般廃棄物及び特別管理産業廃棄物に係る基準の検計方法（平成4年7月3日厚生省告示第192号）」または「絶縁油中のポリ塩化ビフェニルの分析方法規定（電気技術規定JEAC1201-1991）」により行う。
 - ・焼却炉のダイオキシン類汚染物質の調査は、「廃棄物焼却施設内作業におけるダイオキシン類暴露防止対策要綱（平成13年4月25日付け基発第401号）」により行う。

・5-2 特別管理産業廃棄物の処理 (5.4.1)

特別管理型産業廃棄物の種類	仕様	数量	備考
・炭石綿等			
・PCBを含む機器類			
・PCB含有シーリング材			
・廃油			
・廃酸／廃アルカリ			
・ダイオキシン類			

・5-3 PCBを含む機器類 (5.4.1)

- 引き渡しを要する機器類
 - ・PCB使用の疑いがある電気設備機器類については、施工前に調査を行い、結果を文書にて報告すること。
なお、安定庫におけるPCB使用の識別は、安定器自体に記載された製造番号を各製造メーカーに照会することとし、確実に区分すること。
- 微量PCB分析調査
 - ・行う
・行わない

・5-4 PCB含有シーリング材 (5.4.1)

- 撤去方法
 - ・「標準施工要領書（日本シーリング工事業協同組合連合会／日本シーリング材工業界）」による。
 - ・
- 撤去範囲
 - ◎図示

・5-5 ダイオキシン類 (5.4.1)

- 廃棄物の焼却施設の解体
 - 解体方法
 - ・解体作業第二管理区域
 - ・解体作業第三管理区域
 - ・解体作業第一管理区域
- 処分方法
 - ・

6章 アスベスト含有建材の除去及び処理

・6-1 アスベスト粉じん濃度測定測定 (6.1.3)

- アスベスト粉じん濃度測定
 - ・行う（測定名称及び測定点は下表による）
- 測定箇所◎図示・下表による

測定名称	測定時期	測定場所	測定点 (各施工箇所ごと)	備考
・測定1	処理作業前	処理作業室内	各点	—
・測定2		施工区画周辺または敷地境界	計点	—
・測定3	処理作業中	処理作業室内	各点	—
・測定4		セキュリティゾーン入口	各点	空気の流れを確認
・測定5		負圧、除じん装置の排出口 (処理作業室外の場合)	各点	除じん装置の性能確認
・測定6		施工区画周辺または敷地境	計点	—
・測定7	処理作業後	処理作業室内	各点	—
・測定8	隔離ｼｰﾄ撤去前	施工区画周辺または敷地境界	計点	—

アスベスト粉じん濃度測定は「JIS K 3850-1 空気中の繊維状粒子測定方法-第1部：光学顕微鏡法及び走査電子顕微鏡法」による位相差・分散顕微鏡法による。
測定機関は、都道府県労働局に登録されている作業環境測定機関とする。

	測定3	測定1、2、4、6、7、8	測定5
計測機器	位相差顕微鏡		
メンブレンフィルタの直径	25 mm		47 mm
試料の吸引流量	1 l/min	5 l/min	10 l/min
試料の吸引時間	5 min	120 min	240 min
試料の透明化	アセトノートリアセチレン法またはシュウ酸ジエチル法		
計数条件	総アスベスト繊維数 200本または視野数 50視野		
計数アスベスト	直径3 μm未満、長さ5 μm以上、長さと直径比3：1以上		

定量限界	50f/l	0.5f/l	0.3f/l
報告書の作成（記載する項目）			
ア 測定結果			
イ 測定時間			
ウ 測定位置（測定高さとともに図面上に記載する）			
エ サンプリング条件（メンブレンフィルタ直径、吸引時間、吸引空気量）			
オ マウンティング方法			
カ 顕微鏡視野面積、計数視野数			
キ 測定時（各測定場所ごと）天候、温度、湿度、外気の風速及び風向			

○6-2 アスベスト含有材の処理 (6.3.2) (6.4.2.3) (6.5.2.3)

- ・アスベスト含有吹き付け材の除去
 - 除去範囲
 - ・図示
 - 除去工法
 - ・解体共仕6.3.2によるほか、除去の部位・内容に応じた除去は専門工事業者の仕様による。
 - 処理方法
 - ◎密封処理（二重袋梱包）
 - ◎湿潤化
 - ・セメント固化
 - 隔離養生に用いたシート、使用した使い捨て保護衣、高性能真空掃除機フィルタ、粉じん機フィルタについても密封処理を行う。
 - 除去したアスベスト含有吹き付け材等の処分
 - ・埋立処分（管理型最終処分場）
 - ・中間処理（溶融施設または無害化処理施設）

- ・アスベスト含有保温材の除去
 - 除去範囲
 - ・図示
 - 除去工法
 - ・解体共仕6.4.2による（原形のまま、手ばらしが可能な場合）
 - 処理方法
 - ◎密封処理（二重袋梱包）
 - ◎湿潤化
 - ・セメント固化
 - 除去したアスベスト含有保温材の処分
 - ・埋立処分（管理型最終処分場）
 - ・中間処理（溶融施設または無害化処理施設）

- ・アスベスト含有成型板等の除去
 - 除去範囲
 - ・図示
 - 除去工法
 - ・解体共仕6.5.2による
 - 除去したアスベスト含有成型板の処分
 - ・アスベスト含有石膏ボード
 - ◎埋立処分（管理型最終処分場）
 - ・アスベスト含有石膏ボードを除くアスベスト含有成型板等
 - ・埋立処分（安定型最終処分場）
 - ・中間処理（溶融施設または無害化処理施設）

- ・アスベスト含有建築用仕上塗材の除去
 - 除去範囲
 - ・図示
 - 除去工法
 - ・解体共仕6.6.3による
 - 除去したアスベスト含有建築用仕上塗材の処分
 - ・埋立処分（管理型最終処分場）
 - ・埋立処分（安定型最終処分場）
 - ・中間処理（溶融施設または無害化処理施設）

7章 特殊な建設副産物の処理

・7-1 施工調査 (7.1.3)

分析調査を行う特殊な建設副産物の種類	採取する部位等	採取する数量	備考
	・図示 ・箇所		
	・図示 ・箇所		
	・図示 ・箇所		

・7-2 回収及び処分 (7.3.1)

回収及び処分を行う特殊な建設副産物の種類	対象機器名称
・フロン（冷媒）	
・建材用断熱材フロン	
・ハロン	
・イオン式感知器	
・六フッ化硫黄（SF6）ガス	
・P F O S（ﾊﾞﾙｸﾄﾞｲﾔﾝﾄﾞﾌﾗﾏﾝﾄﾞ）	
・特定化学物質等（ <input type="text"/> ）	
・その他の特殊な建設副産物（ <input type="text"/> ）	

- 回収または処分
 - ・機械設備図による

工事名称	銅山観光整備事業 足尾銅山観光公衆トイレ解体工事	
図面名称／縮尺	特記仕様書（その2）	図面番号
設計年月日	令和6年3月6日	A-02
設計者		
発注者	日光市足尾観光課	